

## 国立大学図書館協会 平成 21 年秋季理事会議事要旨

日 時：平成 21 年 11 月 30 日（月） 14：00～16：40

場 所：名古屋大学 豊田講堂 第 1 会議室

出席者：別紙のとおり

### 1. 開会

星野事務局長（東京大学・事務部長）から、国立情報学研究所学術基盤推進部の青木次長、米澤学術コンテンツ課長、及び国公立大学図書館協力委員会等の報告のため、千葉大学の杉山学術情報課長にご出席いただく旨、紹介があった。

### 2. 会長挨拶

古田会長（東京大学・館長）による開会の挨拶が行われた。

### 3. 前々回及び前回議事要旨の確認

古田会長から、第 56 回総会（21.6.19・新潟コンベンションセンター「朱鷺メッセ」）議事録は既にご承認いただき協会ホームページに掲載済みである旨説明があり、新理事会（21.5.18・東京大学附属図書館）及び総括理事会（21.6.19・新潟コンベンションセンター「朱鷺メッセ」）の議事要旨（案）について、朗読は省略するが、会議終了までに訂正等があれば申し出ていただきたいとの依頼があった。

### 4. 報告事項

#### (1) 第 56 回総会等について

当番地区の理事館である新潟大学・友光学術情報部長から、配付資料（No.1）に基づき、総会全体に関する報告及び収支報告があり、来年度の総会運営の参考とすることとなった。

引き続き、新潟大学・矢田館長（館長フォーラム世話人・開催館館長）から、配付資料（No.2）に基づき、第 1 回館長フォーラムに関する開催報告があった。

続いて、古田会長から、総会ワークショップ報告については、企画担当館（A：筑波大学／B：九州大学）に議事要旨（資料 No.3-1,2）をまとめていただいているので、お読みいただきたいとの説明があった。

#### (2) 各委員会等報告

##### 1) 総務委員会

丸野委員長（九州大学・館長）から、配付資料（No.4）に基づき、協会賞等専門委員会委員長の指名、平成 22 年度以降の海外派遣事業の方向性に関する検討結果等について報告があり、総会等のあり方、理事会の運営については、後ほど協議事項としてご議論いただきたいとの依頼があった。

## 2) 人材委員会

藤井委員長（京都大学・館長）及び京都大学・川瀬事務部長から、配付資料（No.5～7）に基づき、第5回マネジメント・セミナーの開催、海外派遣事業、平成21年度国立大学図書館協会シンポジウム（平成21年11月20日・神戸大学／平成21年12月15日・一橋大学）の開催等について報告があった。

## 3) 学術情報委員会

松浦委員長（名古屋大学・館長）から、配付資料（No.8）に基づき、「学術機関リポジトリワーキンググループ」及び「GIF ワーキンググループ」の設置や、学術機関リポジトリに関する調査及び日韓 ILL/DD マニュアルの改訂作業の実施等について報告があった。

## 4) 学術情報流通改革検討特別委員会

古田委員長（会長、東京大学・館長）及び東京大学・尾城情報管理課長から、配付資料（No.9）に基づき、出版社協議の結果及び中長期モデルの策定等について活動報告があった。今後の活動予定として、シンポジウム「学術情報流通の改革を目指して3」（平成21年12月24日・東京大学）の開催案内があった。

## (3) 地区助成事業申請状況報告

事務局（東京大学・木村総務課長）から、配付資料（No.10）に基づき、平成21年11月現在の申請状況について報告があった。

## (4) 各地区協会報告

特になし。

## (5) 国公立大学図書館協力委員会報告

千葉大学・杉山学術情報課長（国公立大学図書館協力委員会常任幹事館）から、配付資料（No.11）に基づき、活動報告があった。

## (6) 日本図書館協会関連報告

千葉大学・杉山学術情報課長（日本図書館協会大学図書館部会委員会委員）から、配付資料（No.12）に基づき、大学図書館部会総会及び臨時総会の開催、日本図書館協会の公益法人制度改革への対応等について報告があった。

## (7) その他

特になし。

## 5. 協議事項

### (1) 平成22年度マネジメント・セミナーについて

片山人材委員会・人材育成事業グループ主査（東北大学・事務部長）から、当日配付資料に基づき、第 6 回国立大学図書館協会マネジメント・セミナーの企画について提案があり、協議の上了承され、人材委員会が準備を進めることとなった。

(2) 平成 22 年度以降の海外派遣事業について

片山人材委員会・人材育成事業グループ主査（東北大学・事務部長）から、当日配付資料に基づき、平成 22 年度事業の実施案等について説明があった。

協議の結果、

- ・長期派遣の人数を 1 名→1 名程度と修正する。
- ・募集に際して語学力や論文業績の条件を緩め、選考にあたっては企画内容を重視する。

とした上で、提案が了承された。

また、事業実施に必要な海外派遣関係の要領・規程類の改訂については、人材委員会と事務局が相談の上、改訂案を作成することとなり、準備を進めることとなった。

(3) NCC 3<sup>rd</sup> Decade Conference（3D 会議）への本会職員の派遣について

国際担当理事館である一橋大学・大場学術・図書部長（学術報委員会 GIF プロジェクト担当主査）から、配付資料（No.13）に基づき提案があり、本会職員の派遣と旅費支出が了承され、派遣職員の人選は学術情報委員会で行うこととなった。

(4) 総会等のあり方について

丸野総務委員会委員長から、配付資料（No.4）に基づき、総会参加費の予算・決算計上、総会、館長フォーラム、マネジメント・セミナーの運営及びシンポジウムの運営について提案があった。

協議の結果、総会参加費は協会予算・決算に計上することとするが、従来通り当番館へ渡し切りとし、会計報告については、当番館の負担を考慮し、これまでと同様に簡略な収支報告書を理事会に提出・報告することとした。

また、平成 23 年度以降の総会のあり方については、館長フォーラム、マネジメント・セミナーの基本的な位置づけを改めて整理した上で、それらと総会との関係を中心に、引き続き検討を継続することとなった。

(5) 理事会の運営について

丸野総務委員会委員長から、配付資料（No.4）に基づき、大学を取り巻く環境、当協会が取り組むべき課題が大きく変化していく状況をふまえ、すべての委員会を常置とせず、時限付きとしてはどうかとの提案があった。

協議の結果、委員会は必要に応じ見直しを行うのが前提であり、敢えて時限付きとする必要はないとして、委員会の改廃も含めてその目的・活動を適宜見直すことを確認した。

## (6) その他

### 1)行政刷新会議「事業仕分け」の影響及び対応について

国立情報学研究所・青木学術基盤推進部次長から、「事業仕分け」の評価結果により懸念される同研究所事業への影響について説明があった。特に学術情報ネットワーク(SINET)の維持・構築経費及びコンテンツ事業経費は、「予算要求の縮減」と評価された特別教育研究経費に依存しており、現実には縮減が行われれば、SINETをはじめ大学図書館と関連の深い各種事業も大きな影響を受けると考えられるので、ぜひ状況を理解の上、文部科学省への「事業仕分け」に対する意見提出等に協力してほしいとの要請があった。

それをふまえ、当協会としても迅速に、国立大学運営費交付金の見直しの与える影響等について、会長名で文部科学省に意見書を提出することとなり、意見書の内容は会長に一任された。

## 6. その他

古田会長から、新理事会議事要旨(案)、総括理事会議事録(案)について、訂正等がないか確認があり、案のとおり承認された。

## 7. 閉会

国立大学図書館協会  
平成21年秋季理事会出席者

平成21年11月30日(月)  
14:00~17:00  
名古屋大学 豊田講堂3階  
第1会議室

北海道大学	館長 事務部長 管理課長	逸見勝亮 藏野由美子 加徳健三
北海道教育大学	館長 学術情報室長	山本光朗 阿部実次
東北大学	館長 副館長 事務部長 総務課長	野家啓一行 柳澤輝行 片山俊治 加藤信哉
山形大学	図書館担当副学長 図書館企画ユニット長	小山清人 迎田伊三郎
筑波大学	館長 副館長 情報管理課長 情報サービス課長	植松貞夫 田中成直 関川雅彦 上原正隆
新潟大学	館長 学術情報部長 学術情報サービス課長	矢田俊文 友光健二 高島学
東京大学	館長 事務部長 総務課長 情報管理課長 教養学部等図書課長	古田元夫 星野雅英 木村優一 尾城孝一 市村櫻子
一橋大学	館長 学術・図書部長 学術情報課長	渡辺雅男 大場高志 渡邊俊彦
名古屋大学	館長 事務部長 情報管理課長 情報サービス課長 情報システム課長	松浦好治 栃谷泰文 井上修一 増田晃一 川添真澄

愛知教育大学	情報図書課長	三宅育夫
京都大学	館長 事務部長 総務課長 情報管理課長	藤井讓治 川瀬正幸 木下聡治 山田周治
大阪大学	副館長 事務部長 図書館企画課長	竹中浩治 細戸康治 白木俊男
広島大学	館長 副図書館長 図書館学術情報企画グループリーダー	佐藤正樹 石井道悦 藤井明
香川大学	館長 学術部長 情報図書グループリーダー	柴田昭二 伊藤公明 北條充敏
九州大学	館長 事務部長 図書館企画課長	丸野俊一 濱崎修一 益森治巳
琉球大学	館長 事務部長 情報管理課長	成富研二 金城孝夫 古賀幸成
<b>(監事館)</b>		
帯広畜産大学	館長 教育研究協力部長	伊藤繁 川江実
金沢大学	館長 情報企画課長	柴田正良 内島秀樹
<b>(オブザーバ)</b>		
国立情報学研究所 学術基盤推進部	次長 学術コンテンツ課長	青木利根男 米澤誠
千葉大学	学術情報課長	杉山宗武